

趣 意 書

2026年少林寺拳法全国大会 in 福岡

Evolution for the Future ～新時代への挑戦～

主催 一般財団法人 少林寺拳法連盟

主管 福岡県少林寺拳法連盟

このたび、2026年11月21日（土）、22日（日）の両日、九州、そしてアジアの玄関口である福岡において、「2026年少林寺拳法全国大会 in 福岡」を開催する運びとなりました。福岡での全国大会開催は、1995年以来、実に31年ぶりとなります。

少林寺拳法は、1947年（昭和22年）、創始者 宗道臣が香川県多度津町において創始した武道です。宗道臣は、「平和で物心ともに豊かな社会を築くためには、正義感・勇気・慈悲心を持つ人間を一人でも多く育てる“人づくり”こそが唯一の道である」と考え、拳技の修練とともに、人生観や世界観を説き、社会を担う人材の育成に尽力しました。創始からまもなく80周年を迎える今も、その志に共鳴した多くの人々により、技法と教えは脈々と受け継がれています。

今、私たちを取り巻く社会は、かつてないスピードで変化しています。インターネットやAI（人工知能）などの技術が日々進化し、ジェンダー平等や多様性の尊重といった価値観も大きく広がっています。一方で、人と人との関係が希薄になり、孤独や不安を抱える人も増えるなど、時代特有の課題にも直面しています。だからこそ「人づくり」を理念の根幹とする少林寺拳法の存在意義は、これからの社会においてますます重要になっていくはずです。

さあ、ここ福岡から新たな時代への挑戦が始まります。

本大会では、全国から集う拳士たちをはじめ、少林寺拳法を愛する人々が一堂に会し、新たな縁を結び、これまでの縁を結び直し、先達は慈悲の心で後進を育て、若者たちはその背中を追いつつながら自らの成長を体現します。そして、すべての参加者が互いに学び合い、励まし合い、一人ひとりが輝ける未来に向けて、「新時代に確実に対応し、進化していく少林寺拳法」の姿を、心と身体で表現・確認し合う場となることを目指します。

つきましては、日頃から少林寺拳法の活動にご理解とご支援を賜っております皆様に、本大会の趣旨にご賛同いただき、物心両面にわたる温かいご支援とご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

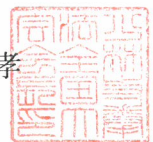
皆様のご来福を、一同、心よりお待ちしております。

合掌

2025年11月吉日

2026年少林寺拳法全国大会 in 福岡

大会会長 川原 正孝



大会実行委員長 松田 和子

